

ROTARY CLUB OF

**KANAZAWA-NORTH**



**金沢北ロータリークラブ**

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・松魚亭

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：山岸与作 幹事：上田忠信

情報委員長：中村三次

1983・6月9日 第242号

**放送の現場から**

北陸放送プロデューサー

岩岸 吉幸氏



話すことのむずかしさについて、最近、大平、鈴木総理のおかげで、大変関心が持たれるようになりました。

私は、北陸放送のローカルニュースキャスターを、月曜日から金曜日まで週5日、6年半前より1日も休まずやってきました。夕方6時前後は、それまでは、マンガの時間帯でした。色々調査をし、暗中模索しながら、その後軌道にのり、最近6時「レポート6」をやっております。

ニュースは、NHKに限るといってもありますが、私共はローカルに徹してやっております、おかげ様で視聴率も上っております。火事と選挙のMROといいまして、どの辺にニュースのターゲットをしぼり、土着の、石川県の金沢の、ローカルに則したものを取り上げるかと色々苦慮しながらやっています。

火事については、屋上の望遠カメラでの速報等をしてしています。又、選挙関係の報道には、大変気をつかいます。当選者と握手したとか、握手しないで礼をすれば、礼の仕方が深すぎるとか、又質問の内容についても、色々反応があり、公平中立の立場でやっていますが、大変むずかしいものです。

私共スタッフは、5・60人位います。取材班は3人位で出かけ、3時ころにわっと帰って来て、絵がある、原稿がある、何もかも一時になる。それぞれに、自分の取材してきたものは、何としてもいいものを出したいと、戦争みたいな中から、私は原稿のチェックもそこそこに、わっとつかんでスタジオに入る状態の毎日です。

そんな中で、とちりもあり、又言っではいけないことをうっかり言ってしまうたり、更にはニュースの価値観についての抗議や、相反する立場のニュースの扱い等々、公正中立のつもりでやっているつもりですが、非常にむずかしいものです。

温かい結びつきの話ですが、江川市長が、豪雪の折、除雪について直接画面に出て、市民に訴えられ大変効果がありました。又緊急の献血依頼の場合、必ず医師の確認をとって必要な場合、ラジオで2回位放送しますが、だいたい1時間位の間に4・50人の方が必ずかけつけて下さるそう、人情すたれたといわれる世の中ですが、決してそうではなく、温かい人々が多いことはいれしいことです。

ロータリーの方は奉仕をモットーにされていますが、そういう温かい人情に支えられて、私共はいつもこの仕事にたずさわっております。

—金沢北RC例会講話より— (文責 中村三次)

## 私の名刺

金子 新平



この度、山岸会長ならびに小林様の御推薦をいただき新会員として金沢北ロータリークラブに入会させて頂きましたことを大変嬉しく心から感謝しております。

私は昭和7年、横浜生れの横浜育ちです。

高校時代はバレーボールに熱中し、国体に出場できたことがなつかしい思い出の一つであると共にチームワークと云う大変重要な事を、学び得られたことが忘れられません。

学校卒業後直ちに住友海上火災保険(株)に入社。経理、業務関係の仕事を経、希望して営業に出してもらい以降一貫して営業畑を歩み

今日に至っておりますが、その間の勤務地は東京本店営業部が殆んどで他は大阪、静岡、横浜の新幹線沿の店に転勤してきました。

営業駆け出しの頃、大きな希望を胸に人一倍頑張った積りでしたが仕事は思うように進まず、焦りと悩みが重なり、真夏の暑い或る日、晴見埠頭にしゃがみこみ青い海と大きな入道雲を見つめつつ涙を流し会社を退めようと決心し帰社したところ、私が一生懸命に火災保険をすすめた結果、契約されたお客様から罹災にあったとの連絡が入っていたので無我夢中、飛ぶような気持で火災現場にかけつけました。契約者は待ちかねていたのでしょうか。私を見つけるや、かけ寄りいきなり強く抱きかかえ、「ありがとう、助かりました」と泣いて喜ばれたのです、この瞬間の感動により私はこの仕事を天職だと信じ、以来自信と誇りを持って普及発展に努めている次第です。

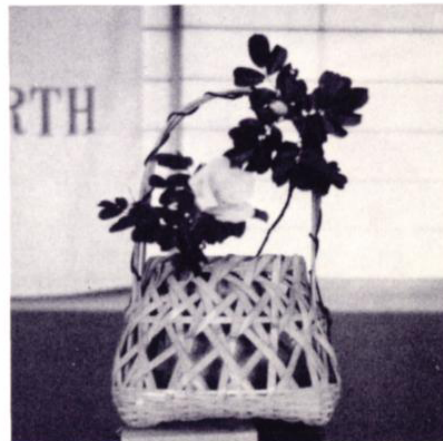
住友海上の社是の第一は「損害保険事業を通じて社会公共に奉仕し、その福祉と繁栄に貢献する(事業精神)」であります。職業を通じて社会に奉仕する「職業奉仕」の精神はロータリーの根幹と云われますが、わが社の事業そのものが、またその中に脈々と流れている住友の事業精神が、このロータリーの基本精神に完全に一致していることを私は心から喜ばしく思うのであります。

金沢支店着任以来、北陸三県を東奔西走する日が続いておりますが、ロータリー会員になれましたのを機に、更に社会公共のためにお役に立つよう微力ながら努力する所存ですので、今後皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 今週の花

吉山 宥海  
(5月19日)

浜 茄子



## 光州からの便り (4)

尊敬してやまない 上 次作様

その後お変りはございませんか。お便り嬉しく受取りました。特に貴方様が過去に両國間に於ける不幸な時代であった1930年代、光州等地で十余年間も在職せられたことがあると……それから40年も過ぎた今になってようやく両國間のRotary club 姉妹結縁に因り友情の契りを結ぶことが出来たことを感慨無量に思ひます。私は40代に過ぎないから当時の状況を体験しなかったけれども多くの先輩の話を通して詳しく傳へられたので知悉してゐます。ともかく、我々の未来はより明るく、より地味な間柄になって兩國双方共にRotaryの平和と幸福の増進と云ふ精神に基き、共に有益な未来を築き上げるやう共に努力しませう。

● 年老にも抱らず、貴國で税理士會金沢市支部長乃至は石川縣支部協議會議長の重職に在職して居られ、納税者權益保護に全力を注いで居られる貴方様に敬意と讃辞を捧げます。私も税務管署で約十年間奉仕したことがあって五年前から税理士業に當つてゐます。

諺に“寡婦が寡婦の情況を知悉する”ものであるやうに、何んだか貴方様に地味な情意が湧き上ります。こちらの税務士制度に觸れ、ば、國稅庁があるSeulに韓國稅務士會(現在1500余名)傘下に地方國稅庁があつて道庁所在地毎に稅務士支會があり、こゝの全南北道地域には約120名にすぎず私は光州支會常任監理委員として働いてゐます。

● 本人の家族は家内と一男三女で長女が女中一年生にすぎません。

上様! 昔の事が時々、回想されるでせう……。光州も昔とは雲泥の相違があります。道庁前方は廣場に變つてゐるし、本町通り(今は忠壯路と名稱)の幅は昔の儘ですが市内全地域があたかも東京都内(?)のやうに高層建物群が連なつてゐます。人口は80萬を超へてゐるのです。市内が如何に急速な變転を装つても、かの有名な無等山は相變らず市民の愛好を受けてゐます。

従つてClub總務として働いてゐた去年7月頃兩國間に於ける少年蹴球試合協議次、來訪せられた貴Club國際奉仕委員長飯野健志様が光州市の情景があたかも金沢市と相似以上の相似な点があるとおっしゃつたので金沢市に対しては或る種の懐しい故郷感を思はせてやみません。

去る11月2日を期して金沢北Clubと南光州Club間に契られた國際間姉妹結縁こそ“全人類は一つ、全世界の平和と幸福を増進させる友情溢れる架橋を構築しませう。と向笠廣次國際Rotary會長様の崇高なスローガンを實踐すべく強ひられてゐるのです。

● では貴方様の健康と家庭の幸福を祈りつゝ筆をおきます。 さやうなら

光州 申 占 植 拜

(本書信は先輩Rotaryan翻譯文)

### 河北ロータリー創立10周年記念式典

昭和58年5月21日(土) 宇ノ気社会福祉會館  
記念講演「日本の轉換期を迎えて」  
講師 日本商工会議所特別顧問  
第二次臨時行政調査會委員  
瀬島龍三氏  
当クラブ出席者 大村、浅田、柴田會員



